

# 令和5年度 SDGsの実現に向けた教育推進事業

市町名 川島町

学校名 つばさ南小学校

## 1 育成する能力

- ① ESD・SDGsの見方・考え方
- ② 学習の基礎となる問題発見・解決能力

## 2 研究概要

### (1) 取り組むSDGsの目標



### (2) 研究主題

持続可能な社会を担う児童の確かな資質・能力の育成  
～私にできる、よりよい未来を見つめて～

### (3) 研究仮説

- ① 教育活動全般で、教科横断的な授業展開を行えば、ESD・SDGsの見方・考え方を育てることができるであろう。
- ② SDGsの実現のために、学習過程や地域における課題解決を図ることで、学習の基礎となる問題発見・解決能力を育成することができるであろう。

## 3 企業・団体との連携

### (1) 連携・協働する企業・団体

株式会社 ボーダーリンク	日本生態系保護協会
荒川の自然を守る会	埼玉県生態系保護協会
JA 埼玉中央川島農産物直売所	

### (2) 連携・協働する主な内容

○対象学年 第  学年

○教科等名   時間

#### ○主な取組内容

- ・自分自身の生活を見直して、自分ができていることやこれからできそうなことについて考える。
- ・家族の仕事について知り、その役割について気付く。
- ・日本と他国（アフリカ）の生活について比較し、同じ所や違うところについて考える。
- ・活動前と活動後の自分を比較し、自分ができるようになったことを見つけ、自身が家庭の中で大切な存在である事に気付く。

○対象学年 第 3 学年

○教科等名 総合的な学習の時間 70 時間

○主な取組内容

- ・年に数回、ミツ又沼ビオトープにおけるフィールドワークの実施  
(県の蝶であるミドリシジミが舞うハンノキ林の観察、外来植物の駆除等)
- ・植え戻したハンノキの継続的な観察
- ・総合的な学習の時間における調べ学習・新聞作り等の活動、まとめの発表 等

○対象学年 第 5 学年

○教科等名 総合的な学習の時間 60 時間

○主な取組内容

- ・米作りについて学習する。  
①種まき②苗床づくり③肥料まき④代かきの見学⑤田植え⑥稲刈り…
- ・ゲストティーチャーと連携し、よりよい米作りについて学ぶ
- ・田植え(全校)をし、稲の生長の観察をする。
- ・米について様々な視点で調べる。(米の種類、歴史、産地、日本と外国のお米の違い等)
- ・全校での稲刈り
- ・食品ロスについて学習し、自分たちにできることについて考える(JAと連携)
- ・地産地消を進める活動について考える。

#### 4 事業実施概要

月 日	事業内容	場 所	対 象
4月17日	学校課題研究推進委員会(企画会)	職員室	職員
4月24日	学校課題研究推進委員会(報告)	職員室	職員
5月19日	学校課題研究全体会①	職員室・各教室	職員
5月22日	学校課題研究専門部会	職員室・各教室	職員
5月26日	学校課題研究全体会② 学校課題研究専門部会①	職員室・各教室	職員
6月12日	学校課題研究全体会③ 学校課題研究専門部会②	職員室・各教室	職員
6月30日	学校課題研究専門部会③	職員室・各教室	職員
7月 7日	学校課題研究全体会④ ・SDGsについての研修報告	職員室・各教室	職員
7月上旬 夏季休業中	・SDGsに関わるアンケート実施(1回目) 学校課題研究全体会⑤ ・研究授業の検討	各教室 職員室・各教室	児童 職員
10月13日	学校課題研究全体会⑥ ・授業研究に関する概要説明	職員室・各教室	職員
10月18日	○1年公開授業 生活科 単元名「じぶんでできるよ」 柴崎 裕美教諭	1年生教室	児童

	○3年公開授業 総合的な学習の時間 単元名「川島の自然を守ろう ～自分たちにできること～」 加納 眞子教諭	3年生教室	児童
	指導者 埼玉県教育局市町村支援部 義務教育指導課 教育課程担当指導主事 秋元 政康様	図書室	職員
11月6日 11月24日	学校課題研究全体会⑦ ○5年公開授業 総合的な学習の時間 単元名「お米で広がるぼくらの世界」 飯島 麻衣教諭	職員室・各教室 5年生教室	職員 児童
	指導者 川島町教育委員会 教育総務課 指導主事 青柳 陽亮 様	図書室	職員
12月4日 12月中旬 12月15日 1月22日	学校課題研究全体会⑧ ・SDGsに関わるアンケート実施（2回目） 学校課題研究専門部会④ 学校課題研究全体会⑨ 学校課題研究専門部会⑤	職員室・各教室 各教室 各教室 職員室・各教室	職員 児童 職員 職員
2月 5日 2月 9日 2月26日	学校課題研究専門部会⑥ 学校課題研究全体会⑩ 学校課題研究全体会⑪	各教室 職員室 職員室	職員 職員 職員

## 5 成果と課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の変容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDGsの17項目についての理解。</li> <li>・ 教科横断的に学習を行った結果、児童の思考の中に「SDGs」というキーワードが生まれ、様々な教科の中で「SDGs」を意識した学習が行えた。</li> </ul> </li> <li>○ 学校全体の変容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校長先生を初めとする先生方の、SDGsについての理解が深まった。</li> <li>・ 自分たちにできることは何かを考える思考の醸成（中・高学年）</li> </ul> </li> <li>○ 令和6年度に向けての課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 川島町内3校（つばさ南小学校、つばさ北小学校、川島中学校）のSDGs教育についての方向性の検討</li> <li>・ 川島町内にSDGsについて伝え広めること</li> <li>・ 今後、SDGs教育を汎用していくための、更なる研究。</li> </ul> </li> </ul>
---